

COVID-19 感染拡大防止のための注意事項

一般社団法人日本東洋医学会 2020 年度漢方専門医試験および認定医試験の第二次審査を受験される方は、COVID-19 感染拡大防止及び受験者の安全確保のため、以下の点を必ずご確認ください。

1. 検温の実施、体調不良の方の受験不可

- (1) 試験当日の朝、各自必ず検温を実施した上で、自身の健康状態を確認してください。
- (2) 次に該当する方は、他の受験者への感染のおそれがあるため、受験できません。
 - ①感染症に罹患し、治癒していない方
 - ②息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、37.5 度以上の発熱や咳等の感冒様症状のいずれかがある方
 - ③感染症感染者（疑いのある場合も含む）と接触があり、医師又は保健所等の指示により試験日時時点で自宅待機となっている方。
 - ④過去 14 日以内に政府から入国制限・入国後の観察期間が必要と発表されている国・地域等への渡航歴がある方
- (3) 受付において、非接触式の体温計による検温を行います。これにより、37.5 度以上の発熱が認められた場合は受験できません。
- (4) 上記（2）及び（3）に該当しない場合であっても、試験当日体調が優れない方は、極力受験を控えてください。
- (5) 試験当日、試験会場内において咳を繰り返すなどの症状が見られる方には、他の受験者への感染の恐れがあるため、健康状態を確認した上で、受験を拒否又は停止することがあります。
- (6) 試験中に体調不良を感じた場合は、直ちにその旨を試験官に申し出てください。

2. マスクの着用、手指消毒の実施

- (1) 試験当日、試験会場内では、感染予防のため、マスクを必ず着用してください。マスクを着用していない場合は会場に入場できません。また、試験が終了して会場から外に出るまでマスクを外さないでください。ただし、試験会場で受験票の写真との照合作業の際には、受付係及び試験官の指示に従い、マスクを一時的に外してください。なお、試験会場でマスクの配布はいたしません。各自で必ずご用意ください。
- (2) 試験会場入場前に手指消毒をしてください。
- (3) 上記以外でも、各自で感染予防対策を徹底してください。

3. 試験会場内の混雑緩和

- (1) 試験当日、受付等で列ができてしまう場合は、前に並んでいる受験者との間に十分な距離をとって整列してください。
- (2) 試験会場内では、着席時以外においても、他の受験者との身体的距離を保つよう心掛け、対面での会話や飲食等の際には十分に注意してください。

4. 試験室内の換気

- (1) 試験会場では、試験中でも換気のために窓やドアの一部又は全部を開放します。
- (2) 会場内の座席によって寒暖差が大きくなることが予想されるため、調節しやすい服装をしてください。

5. 試験実施時の対応

試験の実施に当たっては、上記のほか、次に掲げる感染防止対策を講じます。

- (1) 感染予防のため、試験官にはマスクの着用を義務付けます。
- (2) 試験前後、試験会場の机及び椅子並びに複数の受験者の手が触れる場所の消毒を実施します。
- (3) 試験会場の入り口に消毒用アルコールを配備します。

6. その他

- (1) 試験当日は、別紙の「健康状態申告書」に当日の健康状態を記載して受付に提出してください。「健康状態申告書」の提出がないと受験できませんので、記載漏れやお忘れのないよう十分に注意してください。
- (2) 感染拡大防止の徹底に関して、本書面の記載事項や会場内での試験官の指示に従わない場合は、受験を拒否又は停止することがありますのでご注意ください。
- (3) 上記 (1) 及び (2) により、受験できない場合でも受験審査料は返還いたしません。
- (4) ゴミは各自で必ず持ち帰ってください。
- (5) 保健所等の公的機関からの要請により、受験者の氏名、連絡先等を提供することがあります。
- (6) 今後の状況によっては、上記以外にも更なる対応を取る可能性があります。
- (7) 今後、政府から緊急事態宣言が発令される等、状況が大きく変化し、試験実施方法等に変更が生じた場合には、Eメール及びWEBサイトでお知らせいたします。念のため試験日の前日には必ずWEBサイトで試験実施についてご確認ください。